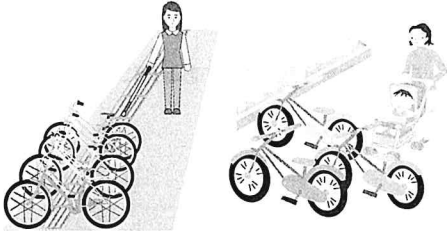


問題です。次の問題が、正しい場合は○を、間違っている場合は×を解答欄に記入してください。

番号	問題	解答欄
1	自転車に乗っていて、突然、後輪のブレーキが壊れたが、前輪のブレーキが効いたので、ゆっくり自転車を運転した。	
2	飲み物を買ったが、自転車に置く所が無いので、飲み物を手に持ちながら運転した。	
3	道路工事で、車道を通行できなかったで、「普通自転車の歩道通行可」の標識はなかったが、歩道を自転車に乗って通行した。	
4	イヤホンで、好きな音楽を聞きながら自転車を運転すると、周囲の音などが聞こえにくくなり危険である。	
5	交差点を通過する時に、一時停止の標識があったが、左右から車が来ていなかったで、急いで交差点を通過した。	

自転車を停める場所は大丈夫ですか？
困っている人はいませんか？



- ・駐車禁止場所（歩道など）への駐輪は違反です。
- ・点字ブロックの上や周辺の駐輪は視覚障がい者の通行の妨げになります。
- ・迷惑駐輪は緊急時の救急・消防活動の支障となります。

自転車で交通事故を起こすと...

損害賠償額
9,521万円
神戸地裁
(H25.7)



小学生が夜間、歩行者（62歳）と正面衝突
歩行者は頭蓋骨折等で意識不明の重体



高額な賠償を命じられる
ケースもあります。
万が一に備え、自転車
保険に加入しましょう。

詳しくは、福岡県のホームページを！

福岡県 自転車条例

検索

※自転車で交通事故を起こした場合は
必ず警察に届出をしましょう

中学生以上

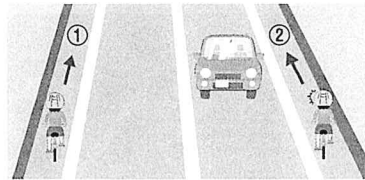
みんなで守ろう！

自転車の交通ルール

次の問題にチャレンジしてみよう！

問題
1

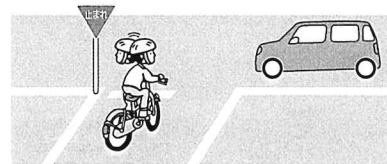
車道を自転車で通るときの正しい通行方法は？



- ① 車道の左側を通る。
- ② 車道の右側を通る。

問題
2

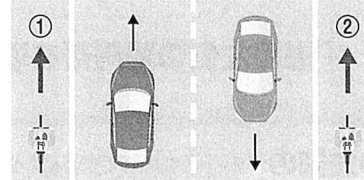
交差点を通るときの正しい通行方法は？



- ① 車が来ていなければ、そのまま止まらずに通過する。
- ② 一時停止後、左右の安全を確認してから通過する。

問題
3

路側帯を自転車で通るときの正しい通行方法は？



- ① 道路左側の路側帯を通る。
- ② 道路右側の路側帯を通る。

解答は次のページ

1 車道を自転車を通るときの正しい通行方法は？

正解

① 車道の左側を通る。

★自転車は車両です。

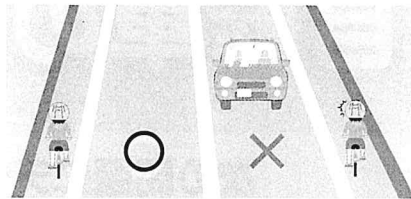
☆車道では左側を通りましょう。

車道の右側通行は対向車との衝突の危険性や交差点で事故にあう危険性が高くなります。

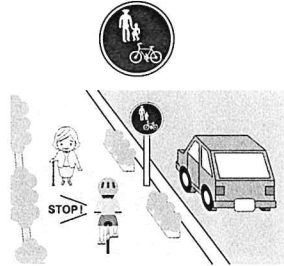
☆自転車が歩道を通行できるときは

- ① 歩道に歩道通行可の標識等があるとき
 - ② 12歳までの子供、70歳以上の高齢者、身体の不自由な方が運転しているとき
 - ③ 道路工事が行われている場合や車道を通る車が多く危険な場合等、歩道を通行することがやむを得ないとき
- などです。

☆歩道は歩行者優先です！



■「普通自転車の歩道通行可」の標識



2 交差点を通るときの正しい通行方法は？

正解

② 一時停止後、左右の安全を確認してから通過する。

★交差点では必ず安全確認を行いましょう。

- 一時停止の標識がある場所では、必ず止まって左右の安全確認を行いましょう。
- 一時停止の標識が無い場所でも、速度を落として左右の安全確認を行いましょう。



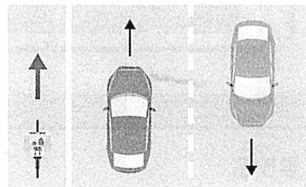
3 路側帯を自転車を通るときの正しい通行方法は？

正解

① 道路左側の路側帯を通る。

★自転車で路側帯を通るときは、道路の左側の路側帯を通らなければいけません！

- 路側帯は、歩道と同様に、歩行者が優先です！
- 歩行者の通行妨害となりそうな場合は、一時停止又は、自転車から降りて押して行きましょう。



こんな危険な乗り方は交通違反です！

○ 並進

歩道を並進すると、歩行者の迷惑になります。話にも夢中になって、周りの車や人と衝突する危険性があります。



○ 無灯火

自転車のライトは、夜道を照らすためだけでなく、歩行者や車の運転者などに自転車の存在を早く知らせ、交通事故を防ぐ大切な役割があります。



○ ブレーキの効かない自転車の運転

危険と思って急にも急に止まることができません。ブレーキが効かなくなったら、修理しましょう。



○ 二人乗り

二人乗りは、ハンドル操作に支障を来し、安定性を失ったり、ブレーキが効きづらくなるなど危険です。



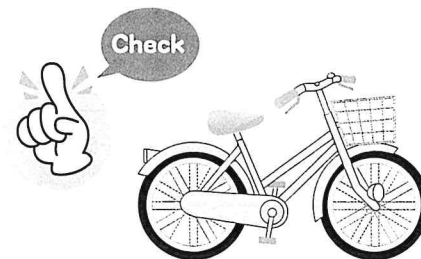
○ ながら運転

傘差し運転は、片手運転になり危険です。スマホを使いながらや音楽を聞きながらの運転も、周囲に対する注意力が低下するため危険です。



自転車のチェックしてますか？

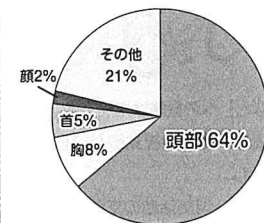
- ブレーキは効くか？
- タイヤの空気は入っているか？
- 反射器材は汚れていないか？
- 車体のハンドル、サドル、ペダルは大丈夫か？
- ヘルムは鳴るか？



ヘルメット被っていますか？

自転車事故で亡くなった方の64%が頭部に怪我を負っています。

自分の命を守るためにも自転車に乗るときはヘルメットを被りましょう。



過去5年間の自転車事故で亡くなった方の怪我をした箇所の割合